

防震ゴムシート・イソダンブ 1-699-01 ~ 03

特性

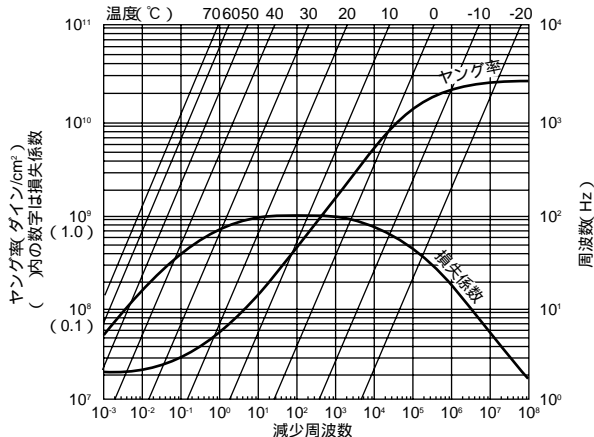
物理的特性

項目	試験方法	数値等
比重	ASTM D792	1.289
ガラス転移温度Tg	ASTM E756	-20℃
硬度	ASTM D2240 ショアデュロメータ23℃にて衝撃後15秒	56
反発弾性	ASTM D2632 (修正版) Bashore 反発エネルギー 反発弾性率% (1回目) 最小反発弾性温度	4.8% 21℃
気体放出	ASTM E595 (修正版) 10°トルで24時間 放置後水分再吸収後の質量総損失	40℃時0.067% 0.043%
絶縁耐圧	ASTM D149 (破壊電圧)	166 V/mil
熱伝導率	ASTM C177(単位: BTU in./hr.ft. ² ・F)	1.00
摩擦係数	ASTM D3389 腐食アルミ上 静的 動的	0.92 0.75
引火性	UL94 垂直 0.125 のサンプル FAR 25.855(a-1) FAR 25.853(b) FAR 25.853(b-3) FMVSS-302	V-0 V-0を0.056 と 認定 0.060 で満足 0.030 で満足 0.015 で満足 0.015 で満足

強度特性

項目	試験方法	数値等
圧縮変形	ASTM D621 方法B 24℃ 変形率% (3時間後) 回復度% (1.5時間後)	10.4% 90.4%
圧縮永久歪	ASTM D395 方法B 22℃で22時間放置後 80℃で22時間放置後	14% 62%
引っ張り強さ	ASTM D903	1574psi
伸び率	ASTM D903	459%
引っ張りモジュラス	ASTM D903	450psi
引き裂き強さ	ASTM D1004 0.125 のサンプル	25.2lb
耐摩耗性	ASTM D3389 H22のストーン、1000g負荷時の摩耗係数	242

振動吸収特性



耐環境特性

項目	試験方法	数値等
耐オゾン性	ASTM D1149	影響なし
耐紫外線性	ASTM G84 (300時間)	影響なし
促進老化試験	ASTM G23 方法1 ウェザロメーター (塗膜 耐候性試験装置) 相対湿度50%、温度63℃の下 で (アーク灯) の光を当てること102分間、光 および水の噴霧を受けること18分間を1サイク ルとして1000時間のサイクルテストを行なった。	光沢に減退が見 られたが、他に 特記すべき影響 なし。
耐細菌性	ASTM G22	抵抗性あり。 成長認めず。
耐かび性	ASTM G21	抵抗性あり。 成長認めず。
耐薬品性	ASTM D543 試薬中に1週間浸漬した後の重 量変化(%) 硫酸 (2モル) ディーゼル燃料 蒸留水 海水 鉱物油 エチレン・グリコール	0.00% +2.91% +0.36% +0.36% -0.36% -0.36%
温度範囲	振動吸収性能のピークが得られる温度範囲 推奨間欠適用温度	13 ~ 40℃ 82℃

・低温境界はガラス転移温度Tgである。
使用温度範囲に戻してもC-1000シリーズのサーモプラスチックには有害な影響は認められなかった。

減少周波数ノモグラムの使い方

この減少周波数フォーマットは振動吸収材料の性能データを示す場合に用いられる標準的な手法です。所定の温度と周波数に於けるヤング率および材料の損失係数を求めるには以下の順序に従って行ないます：

右側の縦軸上で希望する周波数を選びます。
選んだ周波数の線を、斜めに引かれた希望する温度の等温線と交わるところまで左横に水平にたどりませ。
周波数線と等温線の交点で垂線を上下に引きます。(これによって、この垂線がヤング率曲線および材料損失係数曲線と交わります)。
これらの交点から左側に向かって水平な線を引き左側の縦軸との交点を作ります。
ヤング率のスケールでヤング率を (損失係数) のスケールで損失係数を読み取ります。